

差 押 調 書

年 月 日

(所 属)
司法

印

共助犯罪被疑者

共 助 犯 罪 名

年 月 日付け
の発した差押許可状を

の要請に係る共助事件につき、本職は、
地方裁判所 裁判官
に示して、下記のとおり差押えをした。
記

1 差押えの日時

年 月 日 午 時 分から 午 時 分まで

2 差押えの場所

3 差押えの目的たる物

4 差押えの立会人（住居、職業、氏名、年齢）

5 差押えをした物

別紙押収品目録記載のとおり

6 差押えの経過（国際捜査共助等に関する法律第13条において準用する刑事訴訟法第218条第2項の規定による差押えをした場合又は国際捜査共助等に関する法律第13条において準用する刑事訴訟法第222条第1項において準用する同法第110条の2の規定による処分をした場合には、その旨及び経過）

注意 1 共助の要請に関し、差押えにより証拠物を差し押さえた場合には、本調書を作成し、押収品目録を添付すること。
2 やむを得ない理由により令状を示すことができなかったときは、その理由を付記すること。
(用紙 日本産業規格A4)